

2018年9月10日

全国農業協同組合中央会、全国森林組合連合会、全国漁業協同組合連合会
全国商工会連合会、日本商工会議所

農林漁業と商工業。共に創造する新しい産業が日本を元気にする。
地方創生に向けた多業種連携シンポジウム&フェア
『共創の日2018』9月24日（月・休）に東京国際フォーラムで開催
～業種を超えた地域の企業や団体の相互連携を実現し、地方創生を目指す～

このたび、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が主催し、全国農業協同組合中央会（以下全中）、全国森林組合連合会（以下全森連）、全国漁業協同組合連合会（以下全漁連）、全国商工会連合会（以下全国連）、日本商工会議所（以下日商）の5団体が農林漁業や商工業の業種の枠を超え連携。全国各地の団体や企業等が相互に連携した取り組みや成功事例について全国的に広く普及啓発することを目的とした、地方創生に向けた多業種連携シンポジウム&フェアイベント『共創の日2018』を9月24日（月・休）に東京国際フォーラムにて開催します。

本イベントでは、5団体が連携して、新しい日本の産業のあり方を目指した考え方「共創」の有識者によるシンポジウムを開催するとともに、農林漁業と商工業の「共創」により生まれた特産品の展示・販売イベントを実施します。各地の名産・特産品など、地方の元気が詰まったイベントです。



地方創生に向けた多業種連携シンポジウム&フェア
共創の日2018
Collaboration for innovation

9/24 [月・休] 国際フォーラム

■全国の“ご当地生まれ”の商品が集結！

“共創フェア”として、全18のブースが出演。5団体が連携し、農林漁業と商工業の「共創」により生まれたご当地生まれの商品が集結します。フェア会場では、スタンプラリーに参加するとともに「わかやまジンジャーエール」がもらえるイベントも開催します。

出展ブース詳細 URL：<http://kyoso-day.jp/fair/>

■一押しのご当地商品 5 選！

1. Wakayama Ginger Ale



出展社名：和歌山県 J Aわかやま
J Aわかやま × 和歌山商工会議所

商品名：「Wakayama Ginger Ale」

和歌山県産の生姜を丸しぼりし、そのシロップと炭酸を合わせたピリッシュワ〜の喉越しの新感覚・本格派ジンジャーエールです。

2. 間伐材マーク製品



出展社名：東京都 全国森林組合連合会
全国森林組合連合会 × 日本商工会議所

商品名：「間伐材マーク製品」

間伐材マークは、間伐や間伐材利用の重要性等を PR し、間伐材を用いた製品を表示するもので、間伐推進の普及啓発及び間伐材の利用促進と消費者の製品選択を図るもの。

この取得製品を展示。

3. G I コラボ 田子の浦シラス入りみしまコロッケ（仮称）



出展社名：静岡県 田子の浦漁業協同組合/株式会社東平商会
J F 田子の浦 × J A 三島函南

商品名：「G I コラボ 田子の浦シラス入りみしまコロッケ」(仮称)

国の地理的表示保護制度（G I）に登録された 2 つの品が合体、市町村の垣根を超え更に J A と J F のコラボを実現させたもの。田子の浦のしらすと三島馬鈴薯のハーモニーは、まさに逸品。正式名称は、一般から募集。10 月に発表予定。

4. 創作生かるかん 橘かん



出展社名：鹿児島県 J A グループ鹿児島・鹿児島県商工会連合会
J A グループ鹿児島 × 鹿児島県商工会連合会

商品名：「創作生かるかん 橘かん」

しっとりとした食感と上品な風味が楽しめます。原材料には霧山麗で取れた自然薯と、霧島天然名水「関平鉾泉」を使用し、餡には霧島市で収穫された霧島小みかんを使用しています。

5. おおだてえだまめモナカ



出展社名：秋田県 倶楽部スイーツ（大館商工会議所）
大館商工会議所 × J A あきた北.

商品名：「おおだてえだまめモナカ」

2016 年 7 月発売開始から累計販売実績 25 万個の大館市を代表する大人気商品。

■ご当地アイドル、ミス日本みどりの女神も登場！

群馬県邑楽館林地域を活動拠点とする書道アイドル「Menkoi ガールズ」が登場し、ライブパフォーマンスを含め展示販売会と一緒に盛り上げます。また、ミス日本みどりの女神も登場し、みどりと木の素晴らしさをPRします。



■『共創の日』について

全中、全森連、全漁連、全国連、日商の5団体が有機的につながり、共に創造する新しい産業を広めることで、地域の人々が安心して働き、生活することができ、日本全体が元気になるという考えのもと、新しい日本の産業のあり方を目指した考え方「共創」の有識者によるシンポジウムと農林漁業と商工業の「共創」により生まれた特産品の展示・販売を実施するイベントです。

<実施背景・目的>

地方創生を実現するにあたり、地域の様々な産業の発展と所得向上を通じた地域経済の活性化が必要であり、そのためには多くの地域において、業種の枠を超えた民間団体の積極的な相互連携が不可欠となっています。一部の地域では、マーケットインの観点からの地域特産品の開発や、その販路確保の面で成果を挙げている地域もあるため、本イベントを通じて、全国各地の農林漁業・商工業の連携による地方創生の成果を共有するとともに、相互に「学び」「つながる」機会を提供することによって多業種連携を推進し、今後新たな事業機会を創出し、お互いの成長発展の機会をつくります。

※内容は予告なく変更になる場合がございます。

<開催概要>

タイトル：地方創生に向けた多業種連携シンポジウム&フェア 共創の日2018

会期：東京国際フォーラム
(〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号)

会場：〈シンポジウム〉13:00-16:00 東京国際フォーラム5階 ホールB5
〈共創フェア〉11:00-17:00 東京国際フォーラム1階 地上会場C・D / 地下2階 ホールE2

主催：内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

実施主体：全国農業協同組合中央会/全国森林組合連合会/全国漁業協同組合連合会/全国商工会連合会/
日本商工会議所